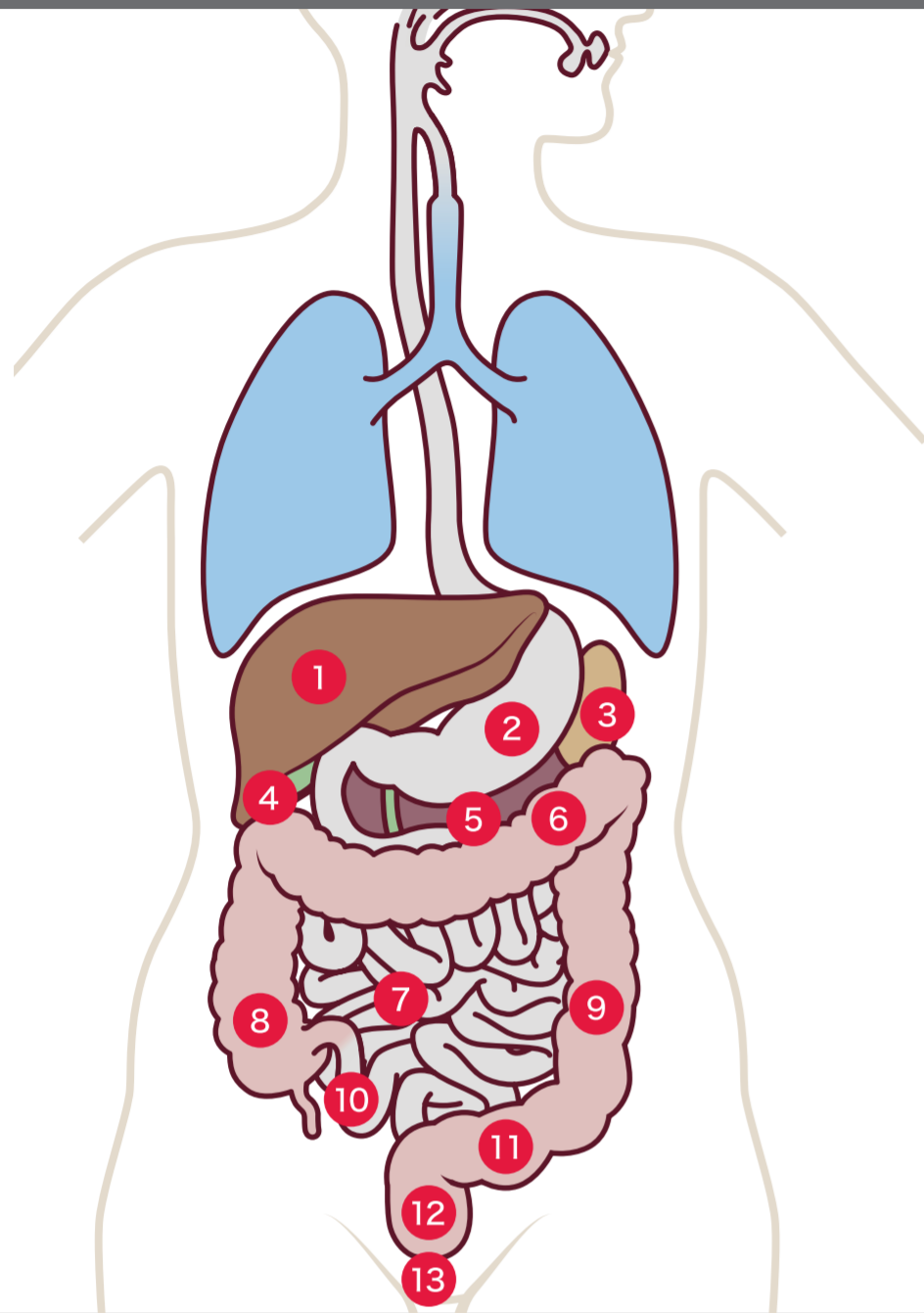


イレオストミー(回腸ストーマ)造設術 – 解剖学と術式

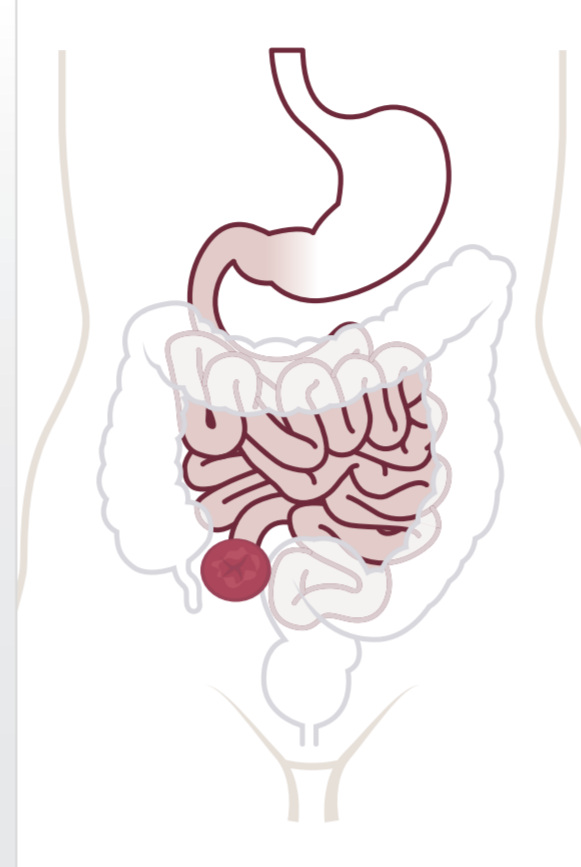
消化器系



- ① 肝臓
- ② 胃
- ③ 脾臓
- ④ 胆嚢
- ⑤ 膵臓
- ⑥ 横行結腸
- ⑦ 小腸
- ⑧ 上行結腸
- ⑨ 下行結腸
- ⑩ 回腸
- ⑪ S状結腸
- ⑫ 直腸
- ⑬ 肛門

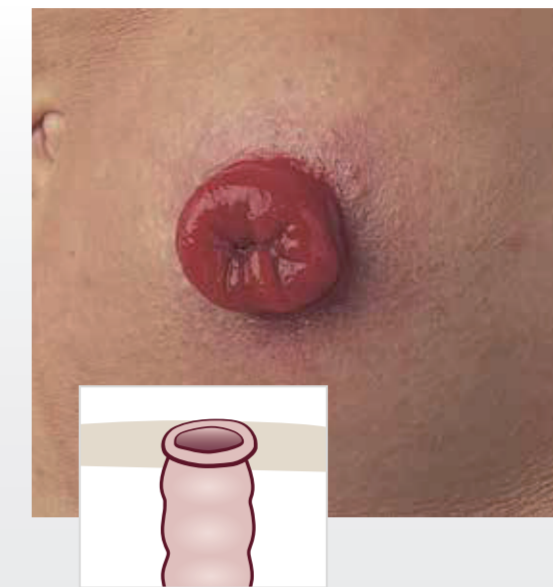
イレオストミー(回腸ストーマ)造設術

イレオストミー



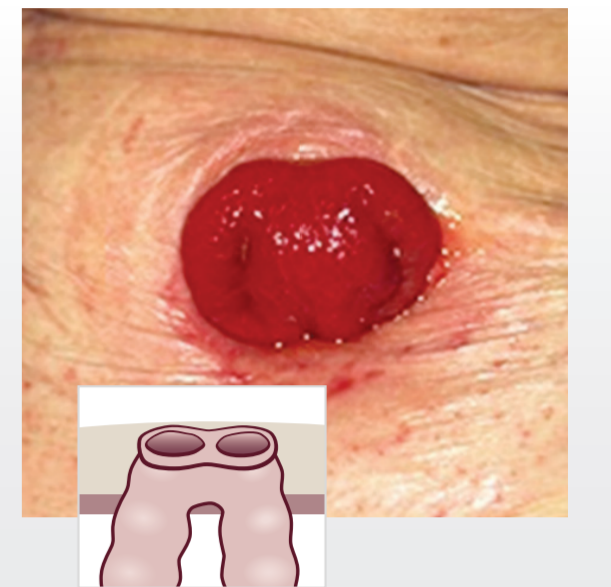
イレオストミーは、小腸(回腸)に造設され、腹部(通常は右側腹部)の開口部から迂回させます。この開口部はストーマと呼ばれています。

単孔式回腸ストーマ造設術



単孔式イレオストミーは一般的に永久ストーマです。単孔式イレオストミーは開口部が1つしかありません。

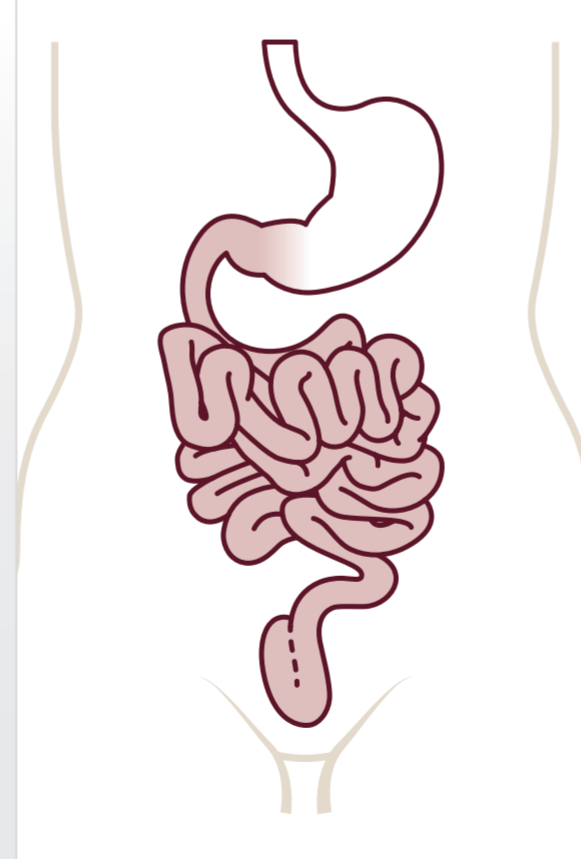
ループ式回腸ストーマ造設術



ループ式イレオストミーは一般的に一時的なもので、後で不要になったら元に戻すことができます。ループイレオストミーには2つの開口部があります。

貯留嚢(パウチ/リザーバー)

Jパウチ



大腸を切除した後、小腸の一部を使って、骨盤内に設置される内部リザーバー(パウチ)作成し、直腸に接続します。術後、患者は肛門から便を排泄することができます。

通常、その形状からJパウチと呼ばれるが、SパウチやWパウチも存在します。リザーバー(パウチ)が治癒するまでの間は、一時的にループイレオストミーを造設する例が多くみられます。

正常なストーマと健康なストーマ周囲の皮膚の例



単品系装具



二品系装具



イレオストミー装具例

医師や皮膚・排泄ケア認定看護師による定期的なフォローアップをお勧めします。使用前に、使用目的、禁忌、警告、注意事項、および指示に関する情報について、使用説明書を必ずお読みください。

Hollister、Hollisterロゴ、モデルマフレックス、ニューイメージ、および「健康な肌から、よりよい毎日を支える」は、ホリスターの商標です。すべての製品にCEマークが付いているわけではありません。

©2021 Hollister Incorporated.

